

2年連続受賞 マニフェスト大賞優秀成果賞

取手市議会・議会事務局 1年間の歩み

取手市議会・議会事務局は第13回マニフェスト大賞で優秀成果賞を受賞することができました。ここでは、取手市議会のどのような取り組みが評価され、受賞に結びついたかご紹介いたします。(スマートフォンなどでQRコードを読み取ると、市ホームページに掲載されている各事業の詳細が見られます。)

女性議員による議会改革特別委設置 対話を重ね規則改正・意見書提出

さまざまな対話を経て、以下のように会議規則等の改正や3件の意見書を国へ提出しました。

- ▷議会の欠席事由に「事故・出産」に加え「介護・看護・育児・出産立ち会い」等を明記。
- ▷妊娠や出産（それらに起因する疾病）等による長期間議会欠席は報酬減額対象外とする。
- ▷誰もが政治参画しやすい社会をめざし実効性ある法整備を求める意見書（他2件）を全員賛成で可決。



▷取手市議会主催の意見交換会に県内等21市町45人の女性議員が参加。議会事務局職員の進行で「ジャッジ・タイム&ワールドカフェ方式」の対話により、提言内容確立に向けて大きく前進しました。



▷子育て中の男性議員を委員外議員として出席要求。



▷議会運営委員会との連合審査会を開催。



▷訪日中の姉妹都市米国ユーバ市長（女性）や、市男女共同参画審議会委員を参考人としてご出席いただき、提言の参考意見をお聞きしました。



取手二中3年生（平成29年度）と議会のコラボ授業&事業

▷議員と議会事務局職員が中学校を訪問し、外部講師を務め「未来への提言」として議案作成のグループワークと発表。投票で各クラスの代表を決定。▷代表生徒が市議会議場に参集し、議長選挙から議案の提案、質疑、討論、採決まで一連の議事を体験。▷可決した議案は議長に手渡され、後日、所管委員会で調査。調査結果を本議会で報告しました。



市の防災をテーマに新採職員との対話

議員全員協議会にて新採職員と市議会議員の対話を実施。33人の新規採用職員が参加し「ジャッジタイム!災害…そのときどうする?」をテーマに、ワールドカフェ方式による対話を実施。



※マニフェスト大賞の概要は1ページに掲載しています。

平成30年第4回取手市議会定例会会期日程（案） （現在の予定ですので今後変更になる場合があります）

期日	曜日	会議	時刻	議事
11/19	月		午後5時	請願受け付け締め切り
11/27	火	本会議	午前10時	開会、議案上程・提案理由説明、一部議案質疑・討論・採決 請願上程・説明・質疑・付託 一般質問
11/28	水	本会議	午前10時	一般質問
11/29	木			
12/3	月			
12/4	火	本会議	午前10時	議案質疑・付託
12/5	水	委員会	午前10時	福祉厚生常任委員会
12/6	木	委員会	午前10時	建設経済常任委員会
12/11	火	委員会	午前10時	総務文教常任委員会
12/12	水	委員会	午前10時	議会運営委員会
12/14	金	本会議	午前10時	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会



石井議員が夏休み期間中のお子さんを連れて参加

8月8日、入江議長と渡部副議長は、県市議会議長の田口会長（水戸市議会議長）を訪問。6月の定例会で可決し、政治分野における男女共同参画等に関する規則改正や国へ提出した意見書を携え、取手市議会の取り組みを報告しました。（写真上）。入江議長から、

県内市議会でも同様の取り組みを推進することを求めました。
翌8月9日には、正副議長と元特委委員（6月に解散）の女性議員7人が集まり、市議会議長会長への報告や提言に関し、その後の対応について懇談しました。

取手から県内市議会へ改革推進を求める
女性議員による議会改革特委の取り組み